

令和2年第4回定例会 一般質問

- 1 川越 信男 議員----- P. 1 ~ 2
- 2 堀内 貴志 議員----- P. 3
- 3 森 武一 議員----- P. 4
- 4 梅木 勇 議員----- P. 5
- 5 池山 節夫 議員----- P. 6
- 6 前田 隆 議員----- P. 7
- 7 新原 勇 議員----- P. 8 ~ 9
- 8 北方 貞明 議員----- P. 10
- 9 持留 良一 議員----- P. 11 ~ 14
- 10 池田 みすず 議員----- P. 15 ~ 16
- 11 感王寺 耕造 議員----- P. 17 ~ 18
- 12 川畑 三郎 議員----- P. 19

1 川越 信男 議員

一問一答方式

1 いじめ問題・不登校調査について

市 長

副 市 長

(1) 本市のいじめの認知件数や不登校児童生徒数の現状について

教 育 長

関 係 課 長

(2) いじめ問題への対応について

(3) 不登校児童・生徒への対応について

(4) 教育長の考えは

2 学校給食センターについて

市 長

副 市 長

(1) 学校給食センターの民間委託について

教 育 長

関 係 課 長

(2) 現在、働いている職員の処遇と食材の調達について

(3) 給食費等を含めた保護者への説明について

3 国体開催について

市 長

副 市 長

(1) 2023年開催までの取組について

教 育 長

関 係 課 長

(2) 3年後の延期を市長はどのように感じておられるか

4 市税等の賦課及び徴収について

市 長

副 市 長

(1) 新型コロナウイルス感染症禍における本年度の市税の徴収率等について

関 係 課 長

ア 市税（各税）の徴収猶予の現状について

イ 国保税の減免の状況について

ウ 現状における徴収率について（前年度比較）

(2) 家屋全棟調査について

ア 現在の調査状況について

イ 現地調査により判明した賦課漏れ家屋について

ウ 令和3年度の評価替え（当初賦課）に間に合うのか

5 庁舎建設について

市長
副市長
関係課長

(1) 耐震診断の県の命令について

(2) 外部検討委員会の意見書について

(3) 庁舎の在り方について

2 堀内 貴志 議員

一問一答方式

1 耐震か？新築か？庁舎の在り方について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) これまでの検討事項について

(2) 県の耐震促進計画に基づく命令書を受けて

(3) 今後の方向性について

2 コロナ禍における観光振興について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 民泊と3か所の観光拠点の現状について

(2) 垂水市道の駅交流施設、垂水市猿ヶ城溪谷森の駅たるみず及び垂水市猿ヶ城活性化施設の指定管理者の指定に至った経緯

(3) 3施設の連携について

3 国道220号牛根境防災事業について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 国道220号牛根境防災事業の必要性と事業実施に至った経緯について

(2) 11月28日に中心杭打ち式（式典）が実施されたが、今後の事業内容と完成までの経緯について

(3) 磯脇橋付近の歩道整備は

3 森 武一 議 員

一問一答方式

1 国道220号牛根境防災について

市 長

副 市 長

(1) 今後のスケジュールについて

関 係 課 長

(2) 地域との関わりについて

2 本市で新型コロナウイルス感染症患者が発生した際の対応について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 介護事業所職員が感染又は濃厚接触者となった場合の業務継続について

ア 市民への影響について

(2) 死亡者が出た際の対応について

(3) 対応策の財源について

3 新たな新庁舎建設計画に向けて

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 6月議会で示された令和5年度までの財政収支見通しを基に試算すると令和20年度には10億円以上の財源不足に陥るが、財政的に問題がないとの認識とはなんだったのか

(2) 県からの耐震診断に関する命令について

ア 耐震診断と耐震補強の関係について

4 梅木 勇 議員

一問一答方式

- | | | |
|---|---------------------|-------------------|
| 1 | 7月豪雨の災害復旧について | 市長
副市長
関係課長 |
| | (1) 農林業復旧について | 関係課長 |
| | (2) 市単独農地復旧について | |
| 2 | 錦江町の排水等の対策について | 市長
副市長
関係課長 |
| | (1) 実施設計に伴う工事計画の概要は | 関係課長 |
| | (2) 計画の実施は | |
| 3 | ミカンコミバエの防除について | 市長
副市長
関係課長 |
| | (1) 本市の生息調査は | 関係課長 |
| | (2) 確認された場合の対応は | |
| 4 | 振興会からの要望の実施状況について | 市長
副市長
関係課長 |
| | (1) 実施件数と実施率は | 関係課長 |
| | (2) 未実施の要望箇所の対応は | |

5 池山 節夫 議員

一問一答方式

1 市政について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) コロナによる市内経済への影響とGoTo施策、プレミアム商品券の効果について

(2) 介護保険料の差押えについて

(3) 認知症のあんしんサポート事業について

(4) パートナースhip制度について

(5) 行政のデジタル化について

(6) これからのまちづくりについて

ア 耐震診断について

イ 新庁舎建設計画について

2 学校教育について

市 長

副 市 長

教 育 長

関 係 課 長

(1) コロナ禍での不登校・授業について

(2) 教職員と生徒・児童とのSNSについて

(3) 混合名簿について

6 前田 隆 議員

一問一答方式

- 1 コロナ禍の地域活性化対策事業の検証
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 誘客促進事業たるみずおもてなしキャンペーンについて
- (2) 垂水市水産物販売促進緊急対策事業について
- ア 井フェアについて
- イ 学校給食への提供について
- (3) 新型コロナウイルス対策プレミアム付商品券事業について
- 2 垂水市上水道事業について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 重要拠点施設に繋がる基幹管路更新事業の現状と進捗、見通しについて
- (2) 内之野の第4水源系の配水池への緊急遮断弁を設置する計画について
- 3 国民健康保険について
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) コロナ禍で国民健康保険税減免申請が増加しているが国保税軽減予想額はいくらか、その補助金について
- (2) 国保健全化対策について
- ア 赤字解消・削減の具体策について歳入面と歳出面からの取組について

7 新原 勇 議員

一問一答方式

- | | | |
|---|----------------------------|----------------------------------|
| 1 | 垂水島津家墓所について | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (1) 島津家墓所の現状と今後の復旧について | |
| | (2) 具体的な復旧方法はどのように行うのか | |
| 2 | 垂水高校について | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (1) 生徒数増についてどのような対策があるか | |
| | (2) 市県外からの下宿サポートについて | |
| 3 | 成人式参加者のPCR検査補助について | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (1) 県外の成人式対象者は何人いるか | |
| | (2) 県外の成人式対象者のPCR検査補助について | |
| 4 | 限界集落について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 垂水市の限界集落の基準と143振興会の状況は | |
| | (2) 奉仕作業に活動費を支払うルール作りはどうか | |
| | (3) 振興会の統合への支援について | |

5 市庁舎建設について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 住民投票の結果を受けて総括はできているのか
- (2) 市庁舎の建設場所について
- (3) 市長と反対された方との意見交換はなぜいまだにされないのか
- (4) これからの進め方・基本計画策定を含めて

8 北方 貞明 議員

一問一答方式

1 未収金について

市 長

副 市 長

- (1) 元市長の退職金及び給食費横領金の総額返納に対して、現在までの返納額と直近5年間の返納額は

教 育 長

関 係 課 長

2 過疎法について

市 長

副 市 長

- (1) 11/11の南日本新聞に新過疎法、自民党素案で十数市町村は除外・縮小と報道されたが、本市はどのようなになっているか

関 係 課 長

3 広報たるみず（市報）

市 長

副 市 長

- (1) 広報たるみず読者の思いの掲載記事の取扱いについて

関 係 課 長

4 新庁舎について

市 長

副 市 長

- (1) 住民投票の結果を受け、反対側の意見を聞くとの事であったが、意見交換はどのようなになっているか

関 係 課 長

5 乗合タクシーについて

市 長

副 市 長

- (1) 乗合タクシーは3社で4コースを運行している。2年で見直す事になっているが、一度も見直しがないのはなぜか

関 係 課 長

9 持留 良一 議員

一問一答方式

1 市長の政治姿勢について～分断を乗り越え、より良い垂水市へ
全力を尽くすために

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 外部検討委員会の提言を受け、住民へ声明を出す必要
性と役割・責任があると考えが見解を問う

ア ノーサイドについての見解とその方向性への考え
は

イ 「提言」の受け止めは

ウ 市民の「これからどうしていくのか」の問いに、
どのような責任あるメッセージを出していくのか

2 誰もが「安心」に介護保険制度を支えられ、そしていつでもど
こでも「安心」に活用できる制度へ

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 第8期の介護保険料はどうか

(2) 値上げの場合、高齢者の生活へ与える影響をどのよう
に考えるか、対策は

(3) 値上げを抑える考え方、取組はあるのか

ア 介護給付費準備基金（処分第2項）の活用は

イ 負担の公平性（担税能力の公平）の観点から所得
段階の見直しは（全国では16段階もある）

(ア) 第9段階の人数は、占める割合は

(イ) 第9段階の細分化は可能か、その必要性はないか

(4) 自治体の責務とはなにか、どう果たしてきたのか。また、どう果たすべきか

3 「気候危機」への政治の責務と取組について

市長
副市長
関係課長

(1) 「気候危機」への基本的認識は

(2) どうすべきか、どうあるべきか

ア 二酸化炭素排出「実質ゼロ」への取組

(ア) 表明している自治体数

(イ) 表明の意思、考えは

イ 「気候非常事態宣言」への認識と今後の取組は

(ア) 宣言している自治体数

(イ) 宣言の意思、考えは

ウ 「プラスチックごみゼロ」への取組

(ア) 取り組んでいる自治体数、取組への考えは

4 学校給食の民間委託への問題について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 民間委託導入の試算結果と効果

ア コスト削減は、どのように検証されたか

イ 削減コストとは、教育費予算や市の予算全体のどの程度か

(2) 民間委託は、教育としての学校給食にとって最善の方法か

ア 委託先の調理員と栄養士との関係は

イ 「食育」における行政の責任は果たせるのか

(3) 保護者との関係は

ア 保護者と共に考えるべき問題と考えるが、「結果」の報告（決定報告）では教育としてもそぐわない

(4) 民間委託で、基準財政需要額の算定との関係は

5 安心して産み育てられる環境の整備・充実を（支援）

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 不育症についての認識は（費用額等も含む）

(2) 相談窓口の体制は

(3) 県内の支援自治体数と制度創設の理由は

(4) 国の支援の動向と本市の見解、支援の必要性について

10 池田 みすず 議員

一問一答方式

1 簡易水道事業を上水道事業に統合する計画について

市長

(1) 移行事務に向けスケジュールは

副市長

関係課長

(2) 統合による問題点は

2 職員採用について

市長

(1) 女性職員採用について

副市長

関係課長

ア 女性職員数とその割合は

イ 今年度の新規採用者数の女性職員数とその割合

ウ 女性管理職の登用について

(2) 今後の取組について

3 たるたるおでかけチケット交付事業について

市長

(1) 交付及び利用状況について

副市長

関係課長

ア 交付状況

イ 各事業所の利用状況

(2) 利用者からの声は

(3) 今後の取組について

4 公共料金のコンビニ等の納付について

市 長

副 市 長

(1) 進捗状況について

関 係 課 長

(2) 今後のスケジュールについて

5 かごしま国体について

市 長

副 市 長

(1) 開催競技について

教 育 長

関 係 課 長

(2) 炬火リレーについて

(3) 今後の取組について

11 感王寺 耕造 議員

一問一答方式

1 庁舎建設について

市長
副市長
関係課長

- (1) 予定地ありきの計画ではなかったのか。現庁舎・市民館について、隣接地の購入費、地権者の意向調査等行ったのか
- (2) 現庁舎の耐震診断は、耐震化を前提にしたものか
- (3) 計画案否決を受け、今後の建設地から計画予定地は除外するのか
- (4) 新庁舎建設を考える会から市長への公開質問状が出されているが、今回の問題を総括するためにも市長は回答する責任があると思うが、見解は。また、今後の取組は

2 財政問題について

市長
副市長
関係課長

- (1) 令和元年度末での市債残高、財政調整基金の残高は。また、他市との比較は（財政調整基金は19市の中で何番目か）
- (2) 来年度予算の地方交付税・市税収入等は、コロナの影響があり減収が予想されるが、予算編成の見通しは
- (3) ふるさと納税を恒常的な財源に位置づけるべきではないと思うが、市長の見解は
- (4) 令和元年度の一般財政の予算規模は約140億円、令和2年度は現時点で約160億円。水迫市政時は、約85億円であった予算規模は約2倍に拡大している。あれもこれではなく、スクラップ&ビルドを図り予算のスリム化を図るべきだと思うが市長の見解は

- | | | |
|---|---|----------------------------------|
| 3 | 牛根中央クリニックについて | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 今後の活用方法は | |
| | (2) 活用方法が正式決定しない土地・建屋等の寄付に応ずべきではないと考えるが見解は。また、どの部署で決定したのか | |
| | (3) 今後の対応についての考え方は | |
| 4 | 小学校統合について | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (1) 教育長・市長の見解と今後の取組は | |
| | (2) 地域住民の意向と児童・保護者の意向調査は | |
| 5 | 学校給食センターについて | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (1) 令和3年8月からの民間委託を目指しているが、職労との交渉は。保護者、児童生徒の意向調査はどうなっているのか | |
| | (2) 民間委託で、食の安心安全が担保されるのか。また、地元食材の活用は守られるのか | |
| | (3) 「偽装請負い」法的整理は | |
| 6 | 日本郵政への証明書交付事務・事務の包括受託について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 現在までの、折衝内容は | |
| | (2) 新城・牛根地域の住民意向調査の考えは | |
| | (3) 委託後、余剰人員の他部署への異動の考えは | |

12 川畑 三郎 議員

一問一答方式

1 林道・市道の整備について

市 長

副 市 長

(1) 進捗状況について

関 係 課 長

2 農業・水産業について

市 長

副 市 長

(1) 新型コロナウイルスの影響は

関 係 課 長

3 垂水高等学校振興対策について

市 長

副 市 長

(1) 支援補助金の内容について

教 育 長

関 係 課 長

(2) 生徒確保の活動状況について

4 庁舎の在り方について

市 長

副 市 長

(1) 今後の進め方について

関 係 課 長

